

昭和50年11月30日発行



No. 85

人口の動き

総 人 口	1 0, 3 9 5 人
男	4, 6 8 7 人
女	5, 7 0 8 人
世帯 数	2, 4 6 3 戸
転 入	2 9 人
転 出	3 2 人

(10月末住民登録人口より)

発行／岐阜県川辺町 ■ 編集／川辺町役場総務課 ■ 印刷／中部印刷 KK

飛驒の流れに
ねぐらを求める

せまい袋の中から、満々と水をたたえる

晩秋の飛驒川へ放される稚ゴイ。

町と飛驒川漁協は、十一月六日飛驒川の各所へ
ヒゴイとマゴイ合わせて百五十鉢を放流しました。
自由になつたコイは群れをつくり、輪となつて、
やがて思い思いのねぐらを求めて散つて行きました。



悪質、危険な違反者は逮捕



交通事故を最小限に止めようと、各所で検問や取り締まりが行われている。

今年は、年初めから死亡事故の増勢傾向が出始めため、二月に「交通死傷事故多発非常事態宣言」を発し、さらに五月になってからは、「交通死亡事故抑止非常事態宣言」に切り替え、各種の交通安全対策を考え、これを実施してきましたが、その効果は期待に反したものでした。

そのため、九月にはいってから大量動員をかけた強力な取り締まりを行い、多数の交通違反者を検挙したところ、死亡事故が大幅に減少するということが統計に表されました。

警察が強力な取り締まりをしな

取り締まりで減った
死亡事故

交通事故死者の増勢が全国一の岐阜県のうちでも、最も死亡事故の多いのが加茂署管内です。死亡事故の増勢を何とかくいとめ、ワーストナンバーワンの汚名だけは返上しようと、警察では、連日多数の警察官を動員して、強力かつ厳しい交通取り締まりを実施しています。

増え続ける交通死亡事故

最も多い加茂署管内

ければ、交通事故が減らないということ

は、一般ドライバー

にとつて悲しむべき

事態といわなければなりません。すなわ

ち、警察官の姿が街頭になければ、交通規則を守らない人が

多く、また、交通事故も多発していると

いうことは、日常の道路交通の場において、安全への実践ができるいないといえます。

一方、連日多数の警察官による取り締まりをしているにもかかわらず、無免許酒酔いといった悪質違反はあとをたたず、無謀速度で走ったり、無理な追い越しをするなど危険な運転をする人もめだちます。

交通事故は殺人
傷害と同じ

悪質な違反や危険な行為によつて交通事故を起こした人は逮捕していく方針です。

「交通違反や事故ぐらいで逮捕されるのか」と思われる人も多いでしょうが、交通事故といえども人を死亡させたり、負傷させるという結果が生じることは、殺人事件、傷害事件と何ら変わりないの

相変わらず多い
危険な運転

道路を通行するドライバー、歩行者、自転車乗りなど全ての人が交通安全への自覚をもつて、正しい交通を実行していくことこそ、最大の事故防止策であるはずです。町内全ての方が、お互いに声をかけ合つて危険な行為をしないよう注意していただくようお願いします。



安全運転を呼びかける立看板 一下飯田一

スポーツ花盛り

十一月二日の日曜日、川辺町ほかの主催で、第一回川辺町オリエンテーリング大会が開催されました。

知的なスポーツで、仲間や家族
ぐるみで手軽に参加できるため
今、全国的にブームをよんでい
ます。また、ふだん足を使うこ
との少なくなった現代人に最も
適したスポーツといえます。

流して。ボストきがし

実力伯中の好試合の結果、上川辺△が初優勝、念願の優勝旗を手にしました。

川口又田吉落文也里政などを
われました。この大会は
昭和三十六年から始められ
れ今年で十五回目。各部
落から集まつた十三チー
ムが熱戦を展開し、見ご
たえのあるものになりま
した。

十一月九日、中部中、
イルの両グラウンドで、

第十五回 部落対抗野球
しました。



優勝した上川辺Aチーム

一 日 一 日 と 冷えこみ が 厳しくなつて きまつたが、この十一月
寒さを吹き飛ばす ように、多くのスポーツ大会が町内で開かれ
ました。

十一月九日、第三回年代別川辺マラソン大会が、約六十人の参加者を集めて、中川辺コースで開かれました。

①粟野 △三部	②小栗 △四部	③精作 △江口	④裕 △木沢	⑤（西柄井） △（中川辺）
①山田 △五部	②竹川 △五部（小学生）	③博愛 △五部	④譲 △五部	⑤（比久見 △五部）
①山田 △五部	②竹川 △五部（小学生）	③博愛 △五部	④譲 △五部	⑤（比久見 △五部）
①山田 △五部	②竹川 △五部（小学生）	③博愛 △五部	④譲 △五部	⑤（比久見 △五部）
①山田 △五部	②竹川 △五部（小学生）	③博愛 △五部	④譲 △五部	⑤（比久見 △五部）

第三回年代別マラソン大会

一般コースは十キロ級の道のりで十カ所のポストを、家族コースは七キロ級の道のりで八カ所のポストをさがしながら健脚を競いました。途中、コースを間違え、道に迷つたり、悪戦苦闘の末全パートが無事ゴールイン、大会を終わりました。

残念だったのは、川辺町で初めての試みであり、また農繁期と重なったためか、参加人員が予想外に少なく、今ひとつ盛り上がりに欠けた大会となつたこ

一時間四十分一秒

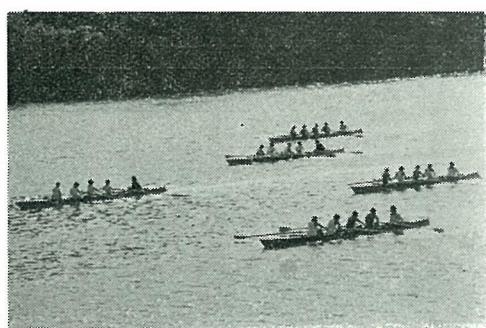
二時間二分四十五秒
 ②岩井一浩チーム
 二時間十九分二十四秒
 ③西垣康チーム
 二時間二十八分十五秒
 ④佐藤幸雄チーム
 一時間四十分一秒
 ②林治男チーム
 一時間四十四分四十五秒

ボート新人戦も

十一月八日 力の両日
県高校
と東海学生二つのボート新人戦
が、県営川辺漕艇場千歳コース
で行われました。

と家族向きの二二〇人かが認定され、二十六バーティ、約九十人が参加、ルール、コンバスの使い方、地図の見方の説明の後、十一時半から川辺小学校分校をスタートして競技が開始された。

今度行われるときには、隣近所がお互いに誘い合って参加にぎやかな大会にしたいものであります。



県高校新人戦、五百点付近の力漕。

国勢調査結果まとまる

人口 中川辺が大幅な減少

十月一日現在で実施された国勢調査には、お忙しいところご協力いただき、ありがとうございます。

この調査は、大正九年の第一回調査以来五年ごとに行われている最も基本的な調査で、全国はもちろん、各地域ごとの人口、性

別、年齢別、職業別などの構成や通勤、通学の実態、世帯数や家族構成、住居の状況を明らかにするものです。

調査の結果は、国の行政の資料として使われるだけでなく、私たちの生活に直接結びつく社会福祉対策、雇用対策、交通対策、環境整備計画、住宅建設設計画などの対策をたてるために必要な資料としても使われます。

このほど、その調査結果の概要がまとまりましたのでお知らせします。

著しい比久見の人口増加

三〇戸以上が町外へ通勤

これによると、川辺町の人口は、昭和四十五年に行われた国勢調査時の人口九千八百八十五人より約二百人増えており、一万八十三人となっています。

なかでも比久見の人口増加は著しく、五年間で二百二十九人と、町内一の激増ぶりです。この原因としては、比久見住宅の建設に伴う町内外から

部落別世帯数及び人口(概数)

部落名	世帯数	人口	部落名	世帯数	人口
上川辺	(+29) 300	(+32) 1,255	下飯田	(+3) 39	(-3) 179
石神	(+14) 170	(+28) 730	福島	(+12) 123	(-10) 477
中川辺	(+5) 640	(-147) 2,547	比久見	(+73) 269	(+229) 1,109
西柄井	(+44) 275	(198) 1,144	下吉田	(+2) 95	(-26) 388
下川辺	(+12) 179	(+8) 744	下麻生	(-24) 271	(-50) 1,057
鹿塩	(±0) 105	(-61) 453	総計	(+170) 2,466	(+198) 10,083

()内は昭和45年国勢調査結果との比較

()内は昭和45年国勢調査結果との比較

このほど、その調査結果の概要がまとまりましたのでお知らせします。

著しい比久見の人口増加

三〇戸以上が町外へ通勤

これによると、川辺町の人口は、昭和四十五年に行われた国勢調査時の人口九千八百八十五人より約二百人増えており、一万八十三人となっています。

なかでも比久見の人口増加は著しく、五年間で二百二十九人と、町内一の激増ぶりです。この原因としては、比久見住宅の建設に伴う町内外から

就労者については、就労者人口の三一・六%にあたる千八百九十一人が町外へ勤めており、美濃加茂市へ通勤している人が、六百十七人と、その三二・七%を占めています。また、愛知県などの県外へ勤めている人も三百人ほど見えます。

議員第一歩の踏み出しとして川辺町総合計画の基本構想を再検討して、議員同士の親密な協力の上に、着実に前進できる態勢をとり、事にあたる所存です。中でも、一時も早く手がけて実現しなければならないことは、他のどの地区も増加、全体では百七十戸増えており、核家族化が進んでいることがわかります。これについてもやはり比久見と西柄井の世帯数の増加がめだちます。

こんなことは町議です①

栗山正一
基本構想計画を再検討



議員第一歩の踏み出しとして

川辺町総合計画の基本構想を再検討して、議員同士の親密な協力の上に、着実に前進できる態勢をとり、事にあたる所存です。中でも、一時も早く手がけて実現しなければならないことは、他のどの地区も増加、全体では百七十戸増えており、核家族化が進んでいることがわかります。これについてもやはり比久見と西柄井の世帯数の増加がめだちます。

現在、川辺町が当面している問題は、何といつても小学校統合問題だと思いますが、新米議員である私には、今までの経験ははつきりとはわかりません。しかし、十余年の歳月を経過しても、なお建設に踏み切れないことは事実です。また、その間には、数多くの議員さんや町民には、数多くの議員さんや町民みなさんのあらゆる努力があることは事実です。

うではなく、一万町民の声と血の通うものであつてほしいと念願するものです。

議会は、町の最高議決機関ですから、この場に上程される全ての問題には、姿勢を正して、謙虚な態度で臨むのが当然であり、そこには少しでも私心をはさむような不潔さがあつてはならないと思います。

います。また大学では、名古屋市岐阜市への通学者が多くなっています。

雨もりのする校舎にわが子を通わせねばならぬ悲劇を、これ以上続けてはいけません。

ここでもたちの声なき声に応えるおとなしなければならないことは――。

町政が解決をしなければならない諸問題の中で、これは特に急がねばならない最大の問題です。私は微力ながら、議員として努力したいと思います。

姿勢を正し、
謙虚な態度で

佐伯弘行
町政は、選ばれた十六人で行

郵便局より 年末の郵便物

十二月は、年末小包や年賀状などの郵便物が短期間うちに集中し、激増します。郵便局では、これら大量の郵便物をスムーズに処理するため万全の対策をとっていますが、大切な郵便物を決められた日数で確実にお届けするため、みんな次の点にご協力ください。



人権週間12月4日～12月10日

相談所も開設

12月4日から10日までは人権週間です。

法務局と人権擁護委員協議会では、今年特に、人権擁護の重点目標を、「こどもと人権」—こどもの配慮とそれを受けるこどものあり方—とし、家庭内における人権尊重の徹底を図るよう活動しています。

この機会に、お互いの人権について、もう一度よく考え、地域住民とし、また家族のひとりとして、健康で明るくゆかいに生活ができるように心がけましょう！

本町では、週間中、次により相談所が開設されますので、家庭生活上の問題、借地、借家、地上権の問題、その他心配ごとがありましたら、何でも結構ですから気軽にご相談ください。

▷日時 12月8日(月)午前10時から午後3時まで

▷場所 川辺町役場

なお、相談員は、本町の人権擁護委員である船戸貞宗さんと、桜井言男さんです。

おしらせコーナー

社会福祉大会で表彰

年賀状の引き受けを始めます。師走の年賀状書きはとかく遅れがちですが、元旦には先方へ届くようになります。郵便局では、十二月十五日から十二月二十日までにお出しください。また、年賀状を出すときは、市内、県内、県外あてに区分けして、たばねてお出しください。

一、小包は十二月十五日までにお歳暮など、どうしても年内に届けたい小包は、輸送力にまだ余裕のある十二月十五日までにお出しあります。

が、大切な郵便物を決められた日数で確実にお届けするため、みんな次の点にご協力ください。

交通事故ってこんなに恐ろしいものだったのか。こんなに無惨なものなのか。そして、ヘルメットつてこんなに大切なものだったのかと思うようになったのは、三月二十一日のあの事故の日からだ。

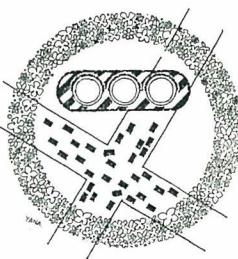
三月二十二日。この日は兄の高校入試の合格発表の日だった。受かったという知らせを聞いた母は喜び勇んで単車を引き出し、兄を迎えて出かけて行った。この母が間もなく交通事故にあったのだ。

私が母に会ったときは、もうものも言えず意識不明の状態だった私はそんな母を見ながら「自動車がなんなくなってしまった」ということばかり喜びのあまり、ヘルメットのことを忘れてしまったのだろう。母は意識が戻らないまま、口もきくことなく二日目に死んでしまった。

ヘルメットは大切だ。母の死を見て私はヘルメットがほんとうに大切であることを知った。

■交通遺族作文集 ■

ヘルメットさえかぶつていたら



自動車なんか、かたっぱしからこわしてしまえ！」と叫びたかった。あれさえ……。そう、それはヘルメット。それさえかぶつていたら、あれば……。でも、あれさえかぶつていなかったら、きっと軽いケガですんだだろう。

以前は会社へ行くときも、買物に行くときも、何か用事があつて单车に乗るときは必ずヘルメットが狭いところだった。母が道の左端いっぱいに走っていたところをダンプカーを追い越そうとした乗用車がねたのだ。母はちゃんと交通ルールを守っていたのにやられるなんて、むちゃにも程がある

国保被保険者証の更新

岐阜県保育研究協議会では、保母資格所有者で、現在家庭におられる方の実態調査を行っています。これは、町内に住んでみえる保母資格所有者全てを対象に行っていますので、勤務の希望の有無にかかわらず、該当する方は十二月十日までに保育園（電話二二二八）へお知らせください。

潜在保母の実態調査

現在使つてみえる国民健康保険者証（黄色）の有効期限が本年末で切れます。そのため、十二月中旬頃に、区長さん、納税組合長さんを通じて新しい被保険者証（水色）をお届けします

ので、それとひきかえに旧被保険者証を必ずお返しください。

また、他の保険（会社などの健康保険）に加入して、まだ国民健康保険の取り消し手続きをしていない方は、至急役場住民課国民健康保険係へ届けてください。

昭和50年11月30日発行

投書

健康マラソンのすすめ

中川辺／小沢晟八

最近、各所でマラソンのグループを作つて走つておられる姿を見受けたり、マラソンの効果とか、マラソンを始めた動機などが、新聞紙上で報道され、著しくマラン熱が向上してきました。

幸い、私は若い頃から健康に恵まれておりましたが、五十歳を過ぎて職務上の都合で机に向かうことが多くなってから、めきめきと体重が増えました。

「これは大変なことになった」と思つて、奮起一番誕生日を期して、早朝小学校のグラウンドをお借りして基本体操と、一周二百八

歩を速歩で回ることから練習を始めたところ、一周目ぐらいですぐに急切れがしましたが、疲れたら休み、休んだら歩くことを根気よく繰り返しているうちに、グラウンドを十周しても平気となりました

速歩からマラソンに移つて一年目ぐらいからは、多少走ることと持続力に自信ができる、校庭から雄鳥川方面へのロードランニングができるまでになり、健康マラソンを始めて三年目に、永年勤務した國鉄を定年退職して、美濃加茂市中濃体育館に再就職しました。

広いコートで、運動に精進する人達を見て刺激され、健康を維持するにはちょっとした暇を見つけて動きまわる必要性を感じ

ますますマラソンに熱が入つてきました。早朝マラソン以外に、月二、三回自宅から体育館まで、約八・五キロほどを徒歩から速歩へ、

速歩からマラソンへと進展させる練習を積み重ねた結果、一時間三十分もかかったのが、最近は四十分四十秒と向上させることができました。その間体重は十二公斤減量され、体調はますます良くなり

九月十五日敬老の日に国際高令者走世界大会が富士山麓山中湖畔で開催されることを知り、この大会への参加を目標に練習をして、勇躍出発しました。

この大会には、二十二カ国五百人の外人選手と、全国から二千九百十五人の選手が参加し、私は十キロ地点コースを自己最高タイムを五分短縮して、五十八分三十九秒で完走することができました。来年の山中湖全国大会には二十五キロ地点を完走できるよう、一ヶ月延べ二百キロ地点のマラソンを目標に練習を始めました。

マラソンは、いつ、どこでも

ひとりで自由にできる最良の健康法と信じます。幸い川辺町は、四方縁に恵まれ、マラソンコースがいたるところにあります。町民のみなさんが、ひとりでも多く自己の体力に合わせた健康マラソンを始められんことをお勧めします。

カメラルボ



十月二十三日、青色申告会婦人部設立総会が、農協会館大會議室で開かれました。

この婦人部は、青色申告会婦人部員の税知識の向上を図り、婦人相互の親睦を目的として設立されたもので、初代部長には、下川辺の鈴木奈津美さんが選ばれました。

おしらせコーナー

▽個人 木沢克己（鹿塙）可児茂伸（下川辺）水野勇（中川辺）木沢ゆき子（鹿塙）
▽団体 川辺町婦人会

ハンターの方に
お願い

十一月十五日から来年一月十五日までの三ヶ月は猟期となっており、鉄砲による事故が心配されます。山へはいる方は、間違つて発砲されないよう十分注意していただくとともに、ハンターの方も民家の近くなどでは発砲しないようにしてください。

歩道新設工事 のお知らせ

国道四十一号線の歩道設置工事が、上川辺／下麻生間で、来年二月末の完成をめざして進められています。工事中はいろいろご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。

なお、詳しいことは、岐阜国道工事事務所か工事現場事務所（電話二四八六番）までおたずねください。

善意のお知らせ

安田療院名古屋第一分院の患者さん一同から「福祉事業に役立ててください」と、四万四千七百五十円のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます

